

エウロ・リリカ代表

友情出演



岡本茂朗 (Br)



笹田博昭 (Ten)



森本ふみ子 (Sop)



岡田尚之 (Ten)



青山奈未 (Sop)



守屋貴美子 (Ms)



飯田賀菜 (Sop)



佐藤信子 (Sop)



中村彩乃 (Ms)



鈴木沙依 (Ms)



森拓斗 (Br)



大倉一将 (Br)



梨子田千晃 (Ten)



大塚啓太 (Br)



石山英明 (Pf)



吉井あかね (Pf)

【エウロ・リリカ合唱団】 *熱田文化小劇場オペラ塾生

青木玲蘭* 伊東徳一* 大口健一* 太田麻華 河合文菜* 栗林芳彦 谷川昌隆 早川勝久

日榮美枝* 三浦由美* 水野智美 宮嶋小百合*

IL FASCINO DELLA LIRICA vol.41

オペラの魅力

A. PONCHIELLI : LA GIOCONDA (ハイライト) G. PUCCINI : TOSCA (2幕)

R. LEONCAVALLO : LA BOHÈME (二重唱他) G. VERDI : NABUCCO (アリア&二重唱)

G. VERDI : IL TROVATORE (アリア)

2026

7/16【木】 18:15 開演 (17:45 開場)
全席自由 ¥5,500 (当日券 ¥6,000)

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

主催/エウロ・リリカ eurolirica@gmail.com 協力/(株)OFFICE リラン

未就学児のご入場はご遠慮ください。都合により出演者等内容が一部変更になる場合がございますが、予めご了承ください。

IL FASCINO DELLA LIRICA vol.41

La Gioconda ジョコンダ

ビクトール・ユゴー原作。17世紀のヴェネツィア、ジョコンダはエンツォを密かに想っているが、エンツォはラウラと相思相愛であった。しかしラウラはエンツォのかつての政敵に嫁いでいた。また、十人委員会の密偵バルナバは激しい欲望からジョコンダを我がものとしようと企んでいた。ヴェネツィアを舞台に複雑な愛憎が絡み合う。

十人委員会:1310年~1797年ヴェネツィア共和国をあらゆる反逆から守る組織

Tosca トスカ

1800年教皇領国であったローマ。有名な歌姫トスカと画家カヴァラドッシは愛し合っていた。しかし警察長官スカルピアはトスカを我が物としようとしていた。脱獄した政治犯をかくまった罪でカヴァラドッシは捕えられる。スカルピアに尋問を受ける絶体絶命のトスカ。カヴァラドッシの命を救うためには政治犯の居場所を白状しスカルピアの取引条件に屈するしかないのか…ナポレオンとオーストリア軍の有名な戦闘、マレンゴの戦いを背景に織りなされるもう一つの戦い。

La Bohème ボエーム

ミュルジェール原作でプッチーニも後に同じ題材に作曲した事で有名。原作の雰囲気をもより伝えているのはこちらのレオンカヴァッロの作品だと言われている。劇的な高揚と軽妙洒脱な音楽が魅力。

Nabucco ナブッコ

旧約聖書に題材を取ったヴェルディの出世作品。バビロニアの王ナブッコが奴隷に産ませた王女アビガイッレは、勇猛果敢で数々の功績をあげていたが、ナブッコ王が正妻の娘に玉座を譲ろうとしていると知り、怒り嫉妬して王座を狙っていた。ヘブライ人との戦争で勝ったナブッコは自分は神になると宣言するが、神の怒りに触れ正気を失くし力を失って倒れる。この機を逃さなかったアビガイッレはナブッコを幽閉してしまう。アビガイッレはナブッコの娘を処刑し、邪魔者を排除して自分が女王になろうとする。

Il Trovatore イル・トロヴァトーレ

ヴェルディの傑作の一つとして世界中の歌劇場で上演され続けている。吟遊詩人でウルジェル伯爵家の傭兵隊長であるマンリーコはアラゴン王妃の侍女と相思相愛であった。しかし敵であるルーナ伯爵も同じ女性を慕っていた。2人の戦いは一進一退、中々決着がつかなかった。ある日ルーナ伯爵はマンリーコの母親を捕え、処刑しようとする。愛する女性と結婚式を挙げようとしていたマンリーコだが、母が捕えられた事を知り、怒りに燃え母親を助けるため宿敵との戦いに臨むのだった。

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

愛知県名古屋市中区栄二丁目2番5号

●地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅 4番出口より東へ徒歩2分

2026 **7/16** 【木】 18:15 開演 (17:45 開場)

全席自由 ¥5,500 (当日券 ¥6,000)

チケット取扱い: エウロ・リリカ eurolirica@gmail.com または、各出演者にお問合せください。